

ロンドンから始まったJACグループ 創業から揺るぎない理念を次世代へ さらなる飛躍的成長を願って

50年前、私はロンドンで起業しました。当時、日本人駐在員の皆様が抱える課題を解決するために、不動産賃貸、食品輸入販売、人材紹介など、さまざまな事業を立ち上げました。日本人として異国の地で事業を興すという挑戦を続けられたこと、また事業を通して多くの方々を支援できたことは、私がこれまで出会ってきた皆様方のご協力があったからこそです。この場を借りて、深くお礼を申し上げます。

創業以来、私が大切にしてきたのは、「Freedom & Discipline(自由と規律)」の精神です。これは、私が英国のボーディングスクールで学んだ教育理念であり、「自らの行動を律し、その上で自由な発想のもと、自らを磨いていくものである」という基本理念が、グループ全社員に深く浸透しています。この哲学のもと、JACグループは、自由な発想と誠実な行動を重んじる企業文化を築いてまいりました。この精神は、JACグループの成長の原動力です。自由な発想がなければ新しい価値を生み出すことはできず、また、そこに厳しさをもって自己を律し、責任を果たすことで、企業としての信頼が築かれます。時代が移り変わろうとも、この原則は普遍的なものであり、JACグループの次の50年“New Era”でも、それが会社の礎となり、素晴らしいグループに成長していくことを確信しています。

最後になりましたが、50周年を記念した当社史の発刊にあたり、改めて創業時からの歴史をつぶさに振り返ることとなり、これまで支えていただいたお客様方やお取引先様、株主様、役員、社員の温かいご支援とご愛顧に、深い感謝と敬意を表する次第です。

JACグループが次の50年に、そして永遠に進化し続けることを願ってやみません。

取締役最高顧問
田崎 忠良